

森づくり通信

No.22

2011年(平成23年) 12月 8日(木)発行 発行/金沢森づくりサポートバンク事務局

〒920-1301 金沢市永安町77番地 (金沢市林業振興協議会内)

TEL:076-229-1699 FAX:076-229-1172 ※ 電話・FAX番号が新しくなりました ※



年内の森づくり活動やイベントは、おかげさまで全て無事終了することができました。ご参加いただいた皆様、活動に取り組んでいただいた方々、ありがとうございました。森の樹々もすっかり冬支度を終え、雪の到来を待っている状態です。

森づくりサポートバンクでは、これまでに35団体と41名の個人会員のご登録を頂き、会員総数も4655名となりました。ご登録頂いた皆さま、ありがとうございました。

●年末年始のお知らせ●

金沢森づくりサポートバンク事務局は、**年末は12月28日(水)まで 年始は1月4日(水)から** となります。お問い合わせやご連絡の際は、ご注意ください。



ステージイベントでは、「ぬくもりのベンチ デザインコンクール」の表彰式をはじめ、丸太切り競争やダンボールコンポストづくり、森の恵みゲーム大会や木エクラフトなどが行われました。

展示コーナーでは、パネル展「私たちの身近な森づくり」や、木のおもちゃで遊ぶコーナー、林業機械が展示されました。フェアではこのほか、関係団体による出展や、山の幸や木製品の販売など、森林や木材に親しむ様々な催しが行われました。



問合せ先 金沢市森林再生課 TEL:076-220-2217

森づくり活動 実施報告

元気な森林を守り育てるため、森づくり活動を行っています。

森林は、私たちの暮らしを守り、様々な恵みを与えてくれます。しかし、手入れの不足や放置されることで森林は荒廃が進み、その働きが充分発揮できず森の恵みや生物の多様性も減少してしまいます。

大切な森林を守り育てるため、森づくりイベントの開催や活動支援、「企業の森」の取り組みなど、様々な森づくり活動を行っています。

<問い合わせ先> 金沢森づくりサポートバンク事務局 または 金沢市森林再生課 TEL:076-220-2217

企業の森づくり

10月23日(日) きんしん東原の森づくり2011秋

整備が進んで周遊道ができ、明るく散策しやすい森になりました。花も実もきれいなサンシュユを植え、入り口の花壇も手入れし、作業後に散策や山の幸を試食しました。



森づくりイベント

10月29日(土) 竹やぶマスターズ②

周囲の樹木観察の後、竹を立枯れさせる薬液注入や竹を伐採し、破碎処理やどんぐりの直播もしました。うっそうとしていた竹やぶは切り開かれ、広葉樹林への回復が進んでいます。



11月3日(木・祝) 「どんぐりの森をつくろう」



金沢北の森にて、苗畑で育てた実生のコナラの植え替えや新たにどんぐりを直播し広葉樹林に回復するための作業を行いました。作業後には山の幸の試食や、木や竹の工作も行いました。

「国際森林年」連携事業

10月17日(月) 犀川小学校(上辰巳いたやの森)

周囲の森林について説明した後、松くい虫被害で減少した森林を回復するため、コナラ・クヌギ・イタヤカエデの植樹をしました。大きく育てて豊かな森になると良いですね。



11月9日(水) 不動寺小学校(金沢北の森)

春に植菌・本伏せしたしいたけの収穫や、現地の見学を行いました。しいたけ栽培と森づくりについて学習し、どんぐりの直播もしました。

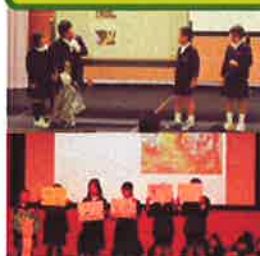


11月18日(金) 犀川小学校(上辰巳いたやの森)

「保全活動のしかた」として、森の話と下刈りの練習などを行いました。翌週の合同発表会に向けて、とても熱心な質問が多かったです。



11月24日(木) 合同発表会



不動寺・犀川小学校が取り組んだ森づくり活動について発表しました。森林について詳しく調べ学習を行い、森づくりの重要性を学んだ様子でした。

森づくり出前講座 実施報告

森づくり活動や森林の講座などに「森づくり専門員」を派遣しています。

森林の役割や森づくりの進め方などについて、森づくり専門員が説明するとともに、森の中での体験学習などを行っています。

例えば小学校の総合学習の時間に森林環境教育や森林の公益的機能についての説明を行う、または森づくり活動の際に現地に出向いて技術指導をするなど、様々なテーマでの出前講座を実施しています。

森づくり出前講座の問合せ・申込みは 金沢市 森林再生課 TEL:076-220-2217 までお願いします

10月12日(水) 米泉小学校 現地見学



金沢産材の机の天板に取替えられた1~2年生を対象に、材料であるスギ林の間伐見学と搬出体験を行いました。このように木材を有効に使うことは、身近な森林の手入れにつながっていることを理解した様子でした。昼食の後、周辺の林内を散策し、森林の様子やそこに棲む生き物などについて説明しました。キャンプ場に移動し、金沢産材の使用例として「ササユリの木道」を紹介し、木道を歩きました。

10月26日(水) 三馬小学校 現地見学



現地にて、間伐作業の見学と、伐倒木の搬出体験を行いました。写真は枝打ちの跡が巻き込む様子を説明している所です。講座と見学を通して、生徒達からは「森林に関心を持った」「伐倒の仕方や計画的に作業していることが分かった」「木の地産地消に協力したい」「森づくりのボランティアにも参加してみたい」等の感想が寄せられました。

10月19日(水) 三馬小学校 めくもりの教室



金沢の木で集会室が改装された三馬小学校にて、出前講座を行いました。めくもりの教室に改装することで夏は暑すぎず冬は寒すぎない教室となることや、木の育て方や森林の公益的機能について説明しました。また、DVDを使用したビデオ学習や、温暖化防止と森林整備の関係についても説明し、生徒達は森林について多くのことを学んだ様子でした。

11月2日(水) 北陵高校 森林環境教育講座



7月に学校周辺の竹林整備を行った北陵高校にて、森林の役割と森づくりの進め方について理解を深めるため、森林環境教育講座を行いました。竹林の荒廃と整備活動について、森林の生物多様性との関連も交えて説明しました。最後に、森づくり活動の継続を促し、講座のまとめとしました。

森林 豆コラム 『2011 国際森林年メッセージ』



2011・国際森林年

今年は国連が定めた「国際森林年」であり、これに関連して様々な活動やイベント等も開催されました。これらの取り組みは今年限りで終了ではなく、森づくり活動と同様に今後も継続して行くようです。このような記事を見つけました。

農林水産省 <2011 国際森林年関連事業> 2011 国際森林年メッセージ及び行動提案について

緑豊かな美しい国土を次世代に残し、いつまでも豊かな森林の恵みを楽しむために、国民一人一人が森林の重要性を認識する必要があります。持続可能な森林の管理活用を目指して、国際森林年国内委員会は以下の内容でメッセージを発表します。「森のチカラで、日本を元気に。」

上記のメッセージとともに以下の行動を提案し、それらを実行している個人や企業団体をサポートしていきます。

我々一人一人が取り組みたい行動の提案： <人づくり> <森づくり> <木づかい> <震災復興>

森づくり活動や森林・林業は、国際森林年を契機に、今後もますます注目されることと思います。

豊かで元気な森を増やすために、森づくり活動を進めて行きましょう！

チェーンソーの講習会について

チェーンソーを安全に正しく使うための講習会が実施されています。

登録会員の方には受講に対しての支援を行っていますので、希望される方はこの機会に是非受講下さい。会場は石川森林文化ホール(金沢市東蚊爪)です。

● 伐木等業務(チェーンソー)特別教育 【日時】平成24年 1月18(水)～19日(木)(2日間)

※お問い合わせ・お申し込みは、1月6日(金)までに金沢森づくりサポートバンク事務局までお願いします。

「金沢森づくりサポートバンク」 <http://www.kanazawa-forest.com/supportbank/>

金沢産材利活用サイト「かなざわ産使っまっし」 <http://www.kanazawa-forest.com/kanarin/>

金沢森づくりサポートバンク 登録者募集！！

登録者を随時募集しております。様々な特典が受けられますので、ご登録がまだの方は是非ご登録下さい！

- 募集対象 森づくり活動をボランティアとして参加できる、18歳以上の方で、団体または個人。
- 特典内容 金沢市内で実施する森づくり活動に、人材派遣や森づくりツールの貸し出しなどの支援や会員相互の情報交流を行っています。
- 登録方法 所定の登録申込書にて、郵送またはFAXにてお申し込みください。
- 申込み・問い合わせ先 金沢森づくりサポートバンク事務局まで

※ 登録済み会員の皆様からもPRして下さい、ご協力の程よろしくお願いたします。 ※

編集後記 「2011 国際森林年を終えて」

豆コラムにもあるように、国際森林年であった今年は、例年以上に多くの活動や講座を実施しました。森林・林業や森づくり活動への興味関心が高まっていることを実感しつつ、また、これらの取り組みは“今年で終わり”でなく、今後も継続していくためのスタート・きっかけであると思っています。

(森づくり専門員・塩見)